

NY マーケットレポート (2016 年 2 月 19 日)

NY 市場では、序盤に発表された米消費者物価指数で、食品とエネルギーを除くコア指数が約 4 年ぶりの大幅な伸びとなったことを受けて、ドルが主要通貨に対して堅調な動きとなった。しかし、発表前から原油価格が下落しはじめており、1 ドル以上の急落となったことで、株価も下げ幅を拡大、リスク回避の動きが強まり、円が大半の主要通貨に対して上昇した。午後には、下落した原油価格が下げ幅を縮小する動きとなり、ドル円・クロス円も値を戻す動きとなった。特に、豪ドルなどの資源国通貨は、上げ幅が拡大した。

2016/2/19 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	112.97	113.39	112.72
EUR/JPY	125.60	125.96	125.39
GBP/JPY	161.66	162.52	161.35
AUD/JPY	80.33	81.12	80.00
EUR/USD	1.1119	1.1129	1.1099

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	113.16	112.76
EUR/JPY	125.83	125.10
GBP/JPY	162.19	160.95
AUD/JPY	80.55	80.11
EUR/USD	1.1140	1.1078

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15967.17	-229.63
ハンセン指数	19285.50	-77.58
上海総合	2860.02	-2.87
韓国総合指数	1916.24	+7.40
豪ASX200	4952.80	-39.20
インドSENSEX指数	23709.15	+59.93
シンガポールST指数	2656.87	-0.70

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	5950.23	-21.72
仏CAC40	4223.04	-16.72
独DAX	9388.05	-75.59
ST欧州600	326.37	-2.54
西IBEX35指数	8194.20	-101.20
伊FTSE MIB指数	16909.56	-202.80
南ア 全株指数	48940.43	-917.27

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	112.65	113.21	112.32
EUR/JPY	125.38	125.53	125.02
GBP/JPY	161.86	162.04	160.75
AUD/JPY	80.53	80.61	79.83
NZD/JPY	74.70	74.87	74.18
EUR/USD	1.1132	1.1138	1.1067
AUD/USD	0.7148	0.7155	0.7069

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16391.99	-21.44
S&P500	1917.78	-0.05
NASDAQ	4504.43	+16.89
日経225 (CME)	15825	-130
カナ トロント総合	12813.40	-177.96
ブラジル ボルサ指数	43375.31	-141.35
ブラジル ボベスバ指数	41543.41	+65.77

2/22 経済指標スケジュール

11:00 【ニュージーランド】1月クレジットカード支出
 14:00 【日本】1月全国スーパー売上高
 16:00 【日本】1月コンビニエンスストア売上高
 17:00 ~18:00
 【仏】【独】【欧】2月製造業PMI・2月非製造業PMI
 17:00 【スイス】1月マネーサプライM3
 17:15 【スイス】1月生産者輸入価格
 20:00 【英国】2月CBI企業動向調査
 22:30 【米国】1月シカゴ連銀全米活動指数
 23:00 【メキシコ】12月小売売上高
 23:45 【米国】2月マークイット米国製造業PMI

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1230.80	+4.50
NY 原油	29.64	-1.13
CMEコーン	369.25	-0.50
CBOT 大豆	880.75	-2.00

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	0.74%	0.69%
3年債	0.90%	0.86%
5年債	1.23%	1.20%
7年債	1.52%	1.50%
10年債	1.75%	1.74%
30年債	2.61%	2.61%

2/22 主要会議・講演・その他予定

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

22:00

ドル/円 113.00 ユーロ/円 125.44 ユーロ/ドル 1.1102

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	5951.28	-20.67	ダウ 先物ミニ	16338	-53
仏 CAC40	4212.01	-27.75	S&P 500 ミニ	1910.25	-6.25
独 DAX	9409.42	-54.22	NASDAQ 100 ミニ	4139.75	-15.25

(出所: SBILM)

22:30

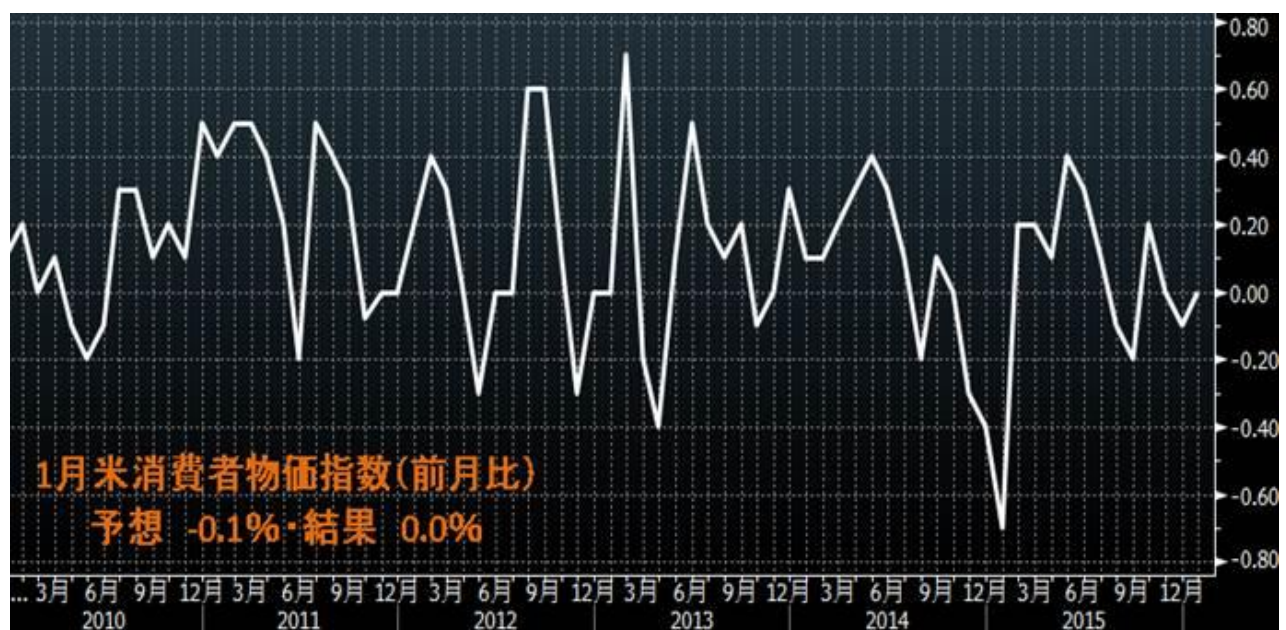
◀ 経済指標の結果 ▶

1 月米消費者物価指数 (前月比) 0.0% (予想 -0.1%・前回 -0.1%)

1 月米消費者物価指数[コア] 0.3% (予想 0.2%・前回 0.2%)
前回発表の 0.1% から 0.2% に修正

1 月米消費者物価指数 (前年比) 1.4% (予想 1.3%・前回 0.7%)

1 月米消費者物価指数[コア] 2.2% (予想 2.1%・前回 2.1%)



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《消費者物価指数》

	1月	12月	11月	10月	9月	8月
全品目	0.0	-0.1	0.1	0.2	-0.1	-0.1
除く食品・エネルギー	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1
エネルギー	-2.8	-2.8	0.3	0.4	-3.7	-2.0
サービス	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2	0.1
食品・飲料	0.0	-0.2	-0.1	0.1	0.3	0.2
居住費	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2

22 : 30

《経済指標の結果》

1月カナダ消費者物価指数(前月比) 0.2% (予想 0.2%・前回 -0.5%)

1月カナダ消費者物価指数(前年比) 2.0% (予想 1.8%・前回 1.6%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 30

≪ 経済指標の結果 ≫

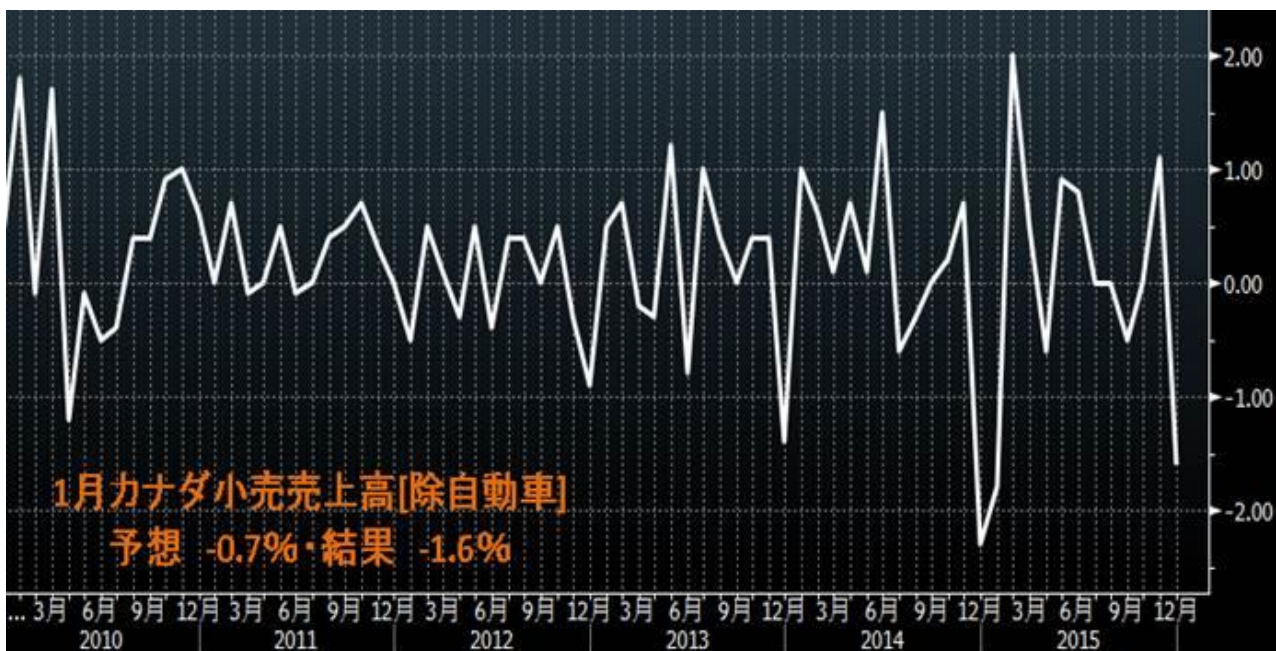
1 月カナダ小売売上高 (前月比) -2.2% (予想 -0.9%・前回 1.7%)

1 月カナダ小売売上高[除自動車] -1.6% (予想 -0.7%・前回 1.0%)

前回発表の 1.1% から 1.0% に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 45

◀ 要人発言 ▶

メスター・クリーブランド連銀総裁

- ・「実際の利上げ軌道は経済とその見通し次第」
- ・「ボラティリティと原油安が見通しにリスク」
- ・「経済見通しの変更は時期尚早」

23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16355.84	-57.59
ナスダック	4472.89	-14.65

(出所: SBILM)

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月ユーロ圏消費者信頼感 -8.8 (予想 -6.6・前回 -6.3)



(出所: ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ ユーロ圏消費者信頼感指数 ▶

2月・1月・12月・11月・10月・9月

ユーロ圏消費者信頼感指数・-8.8・-6.3・-5.7・-5.9・-7.5・-7.0

EU 消費者信頼感指数・-6.6・-4.2・-3.9・-4.5・-5.8・-5.6

0 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、アジアや欧州の主要な株式相場が軒並み軟調に推移していることに加えて、原油相場の下落で投資家心理が悪化したことから、主要株価は軟調な動きとなった。

≪ 経済指標のポイント ≫

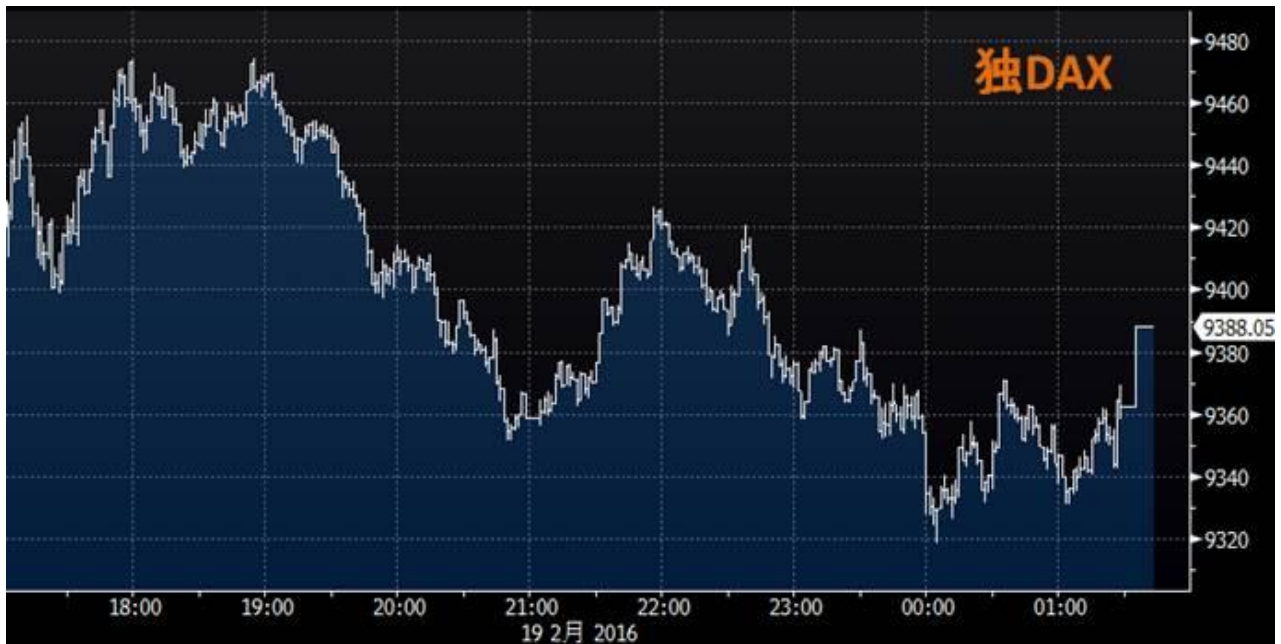
1月の米消費者物価指数は、市場予想の-0.1%に反して前月比横ばいとなった。前年比では+1.4%と前月の+0.7%上昇から伸び率が拡大し、2014年10月以来の高水準となった。住居費や医療費など幅広い品目で値上がりしたが、ガソリン価格を中心としたエネルギー価格の値下がりの影響した。変動が激しいエネルギーと食品を除いたコア指数は、前月比+0.3%と市場予想の+0.2%を上回った。前年同月比では+2.2%。品目別では、エネルギーが-2.8%（前月-2.8%）、食品は0.0%（-0.2%）、サービスは0.3%（0.2%）、居住費は0.1%（0.1%）、医療費は0.5%（0.1%）、娯楽費は0.2%（0.0%）となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	5950.23	-21.72
仏 CAC40	4233.04	-16.72
独 DAX	9388.05	-75.59
ストック欧州 600 指数	326.37	-2.54
ユーロファースト 300 指数	1285.07	-8.85
スペイン IBEX35 指数	8194.20	-101.20
イタリア FTSE MIB 指数	16909.56	-202.80
南ア アフリカ全株指数	48940.43	-917.27

（出所：SBILM）

≪ 欧州株式市場 ≫

欧州株式市場は、原油先物価格の下落や、ユーロ圏の消費者関連指標の悪化も圧迫材料となり、主要株価は軟調な動きとなった。



（出所：ブルームバーグ）

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 16358.71 (-54.72)、S&P500 1915.76 (-2.07) ナスダック 4500.01 (+12.47)

<< NY 債券市場 ・ 午前 >>

序盤のニューヨーク債券市場は、1 月の米消費者物価指数でエネルギーと食品を除いたコア指数が市場の予想以上に伸びたことから、米 FRB による追加利上げが遅れるとの観測が後退し、短期債を中心に売りが広がった。一方、米国株の下落で安全資産とされる米国債を逃避的に買う動きも出て、ややもみ合いの動きとなった。

午前の利回りは、30 年債が 2.59（前日 2.61%）、10 年債が 1.74%（1.74%）、7 年債が 1.51%（1.50%）、5 年債が 1.22%（1.20%）、3 年債が 0.90%（0.86%）、2 年債が 0.74%（0.70%）。

3 : 40

メキシコ財務公債相

- ・「金利を引き上げ、ペソ売り持ちコストを上げる」
- ・「介入する手段はそろっている」

5 : 20

NY 金は、中心限月が前日比 4.50 ドル高の 1 オンス＝1230.80 ドルで取引を終了した。

5 : 25

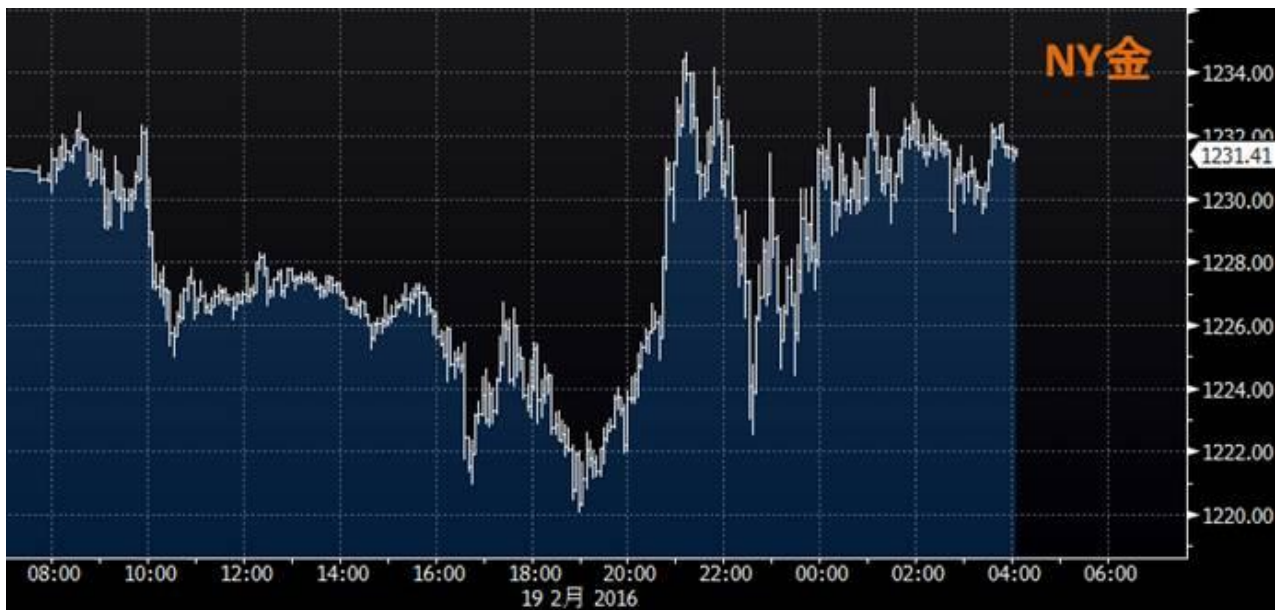
NY 原油は、中心限月が前日比 1.13 ドル安の 1 バレル＝29.64 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1230.80	+4.50
NY 原油	29.64	-1.13

(出所: SBILM)

<< NY 金市場 >>

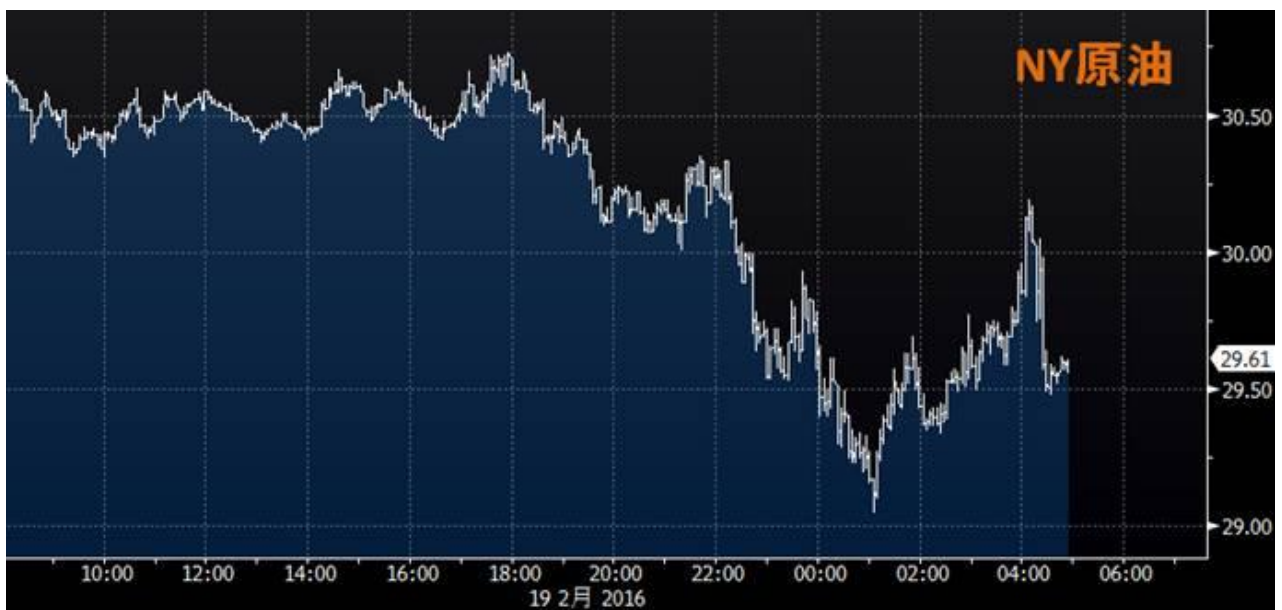
NY 金は、米国株や原油先物が軟調に推移したことで、比較的安全な資産とされる金に逃避的な買いが先行した。ただ、1 月の米消費者物価指数の上昇率が前年比で拡大したことを手掛かりに早期の追加利上げが意識され、売られる場面もあった。



(出所：ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、サウジアラビアやロシアなど有力産油国が生産調整で協調しても世界的な供給過剰は解消しないとの見方が広がり、売りが優勢となった。また、前日発表された米統計で原油在庫が増えたことも材料視された。



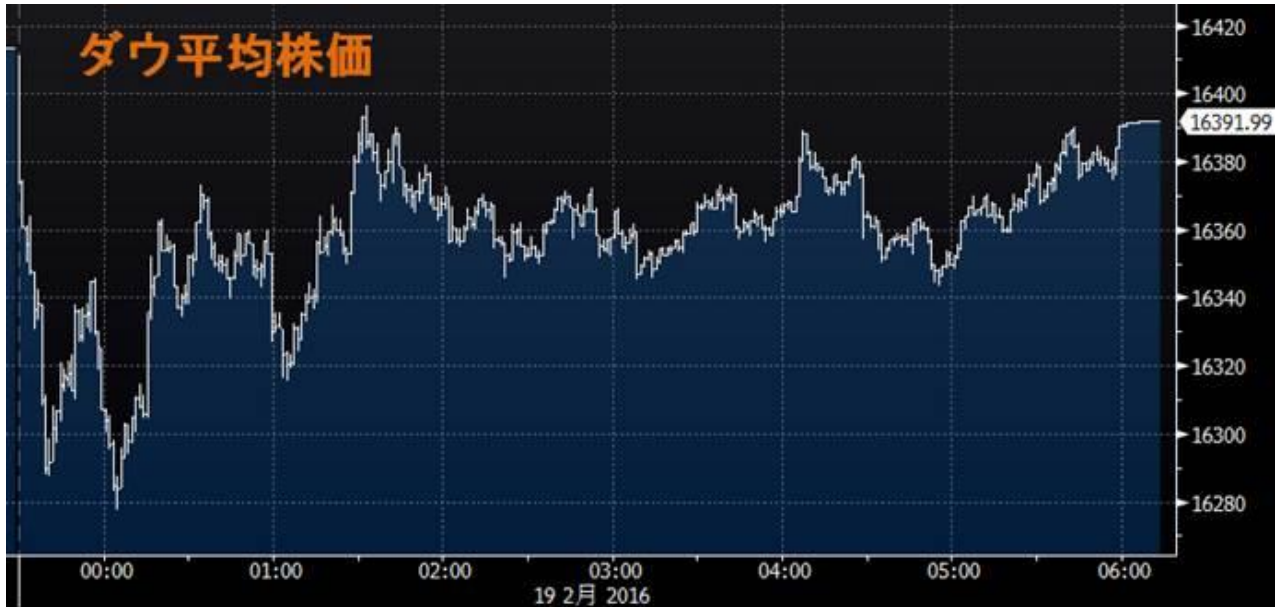
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16391.99	-21.44	16410.96	16278.00
S&P500 種	1917.78	-0.05	1918.78	1902.17
ナスダック	4504.43	+16.89	4513.15	4455.10

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、アジアや欧州の主要株価が軒並み軟調な動きとなったことに加えて、原油相場の下落を背景に投資家心理が悪化したことから、主要株価は軟調な動きとなった。その後、原油価格が値を戻したことで、主要株価も値を戻す動きとなり、ナスダックはプラス圏まで反発した。ダウ平均株価は、一時前日比 135 ドル安まで下落したが、その後は下げ幅を縮小する動きとなった。



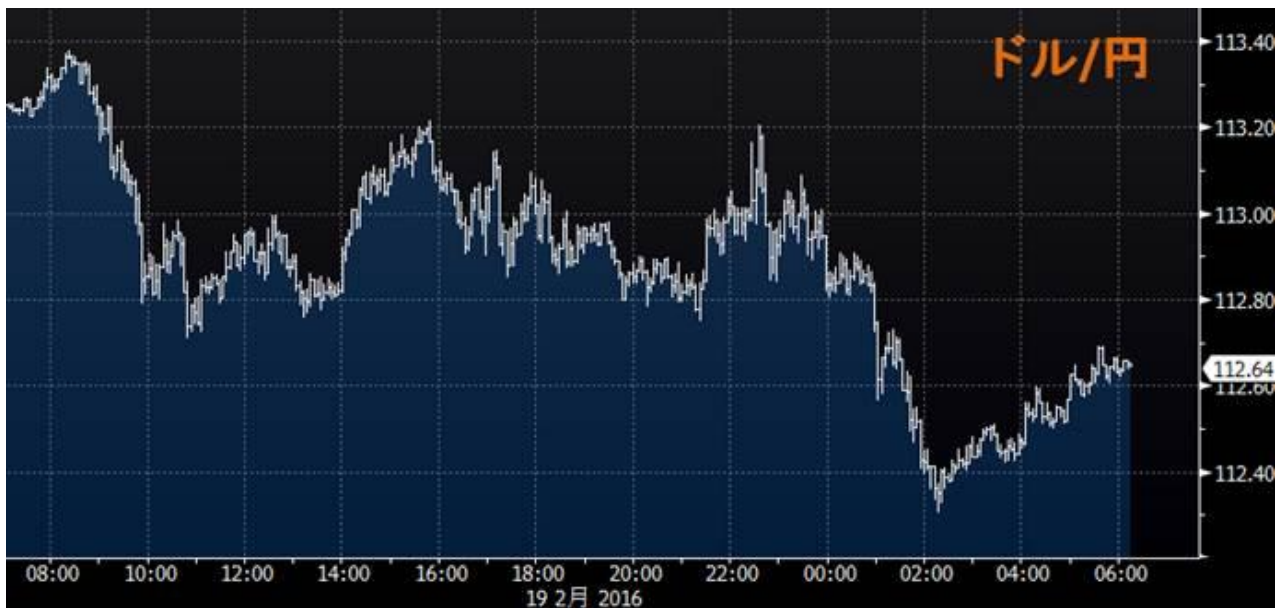
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	112.65	113.21	112.32
EUR/JPY	125.38	125.53	125.02
GBP/JPY	161.86	162.04	160.75
AUD/JPY	80.53	80.61	79.83
NZD/JPY	74.70	74.87	74.18
EUR/USD	1.1132	1.1138	1.1067
AUD/USD	0.7148	0.7155	0.7069

(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、原油価格や株価が下落したことを受けて、投資家のリスク回避の動きが強まり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後、原油価格が下げ幅を縮小したことから、主要株価も値を戻す動きとなり、ドル円クロス円も堅調な動きとなった。特に、豪ドルなどの資源国通貨は、上げ幅を拡大した。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBIリクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。